

# (公開学習Ⅱ) 第3学年1組 社会科学習指導案

授業者 新家 憲一郎  
3年1組 教室

## 1 単元名 スーパーマーケットではたらく人 ～イオン鳥取北ショッピングセンターについて考える～

### 2 授業構成

#### (1) 教師と教材

本単元では、

学習指導要領の内容(2)

地域の人々の生産や販売について、次のことを見学したり調査したりして調べ、それらの仕事に携わっている人々の工夫を考えるようにする。

ア 地域には生産や販売に関する仕事があり、それらは自分たちの生活を支えていること。

イ 地域の人々の生産や販売に見られる仕事の特色及び国内の他地域などのかかわり。

を扱う。

特にこの単元では、販売にかかわる人々の工夫や努力を知るだけでなく、経営理念や営業戦略について課題を設定し、子どもの社会認識を促進したいと考えた。

本時の学習は、この秋、増床したイオン鳥取北ショッピングセンター周辺の地図の読み取りから

①なぜ、ここにジャスコを建てようと思ったのか。

②なぜ、ジャスコは大きくなったのだろうか。

という課題を持たせるように展開する。鳥取駅周辺の商店街との比較や、他の郊外型大型店の事例を通して、広い土地を利用した郊外型の大型商業施設の利便性を考える概念探求型の学習展開を構成した。

#### (2) 子どもと教師

本校の社会科のテーマは「社会的思考力・判断力を育てる」である。本時では特に、「社会的思考力」を身につけさせたいと考える。「社会的思考力」とは、「事実即して、社会事象を多面的に思考する力」である。ある社会事象を、客観的な資料等にもとづいて多面的に見ていく力である。

本時まで、児童は駅周辺の土地利用や商店街の見学等の学習を通して、

・駅周辺は、たくさんの商店や施設が集まっており、商店街では組合をつくって、よりよいサービスのために、様々な工夫や努力をしている。

・駅周辺の商店街は人が来る量が減ってきている。

の知識を獲得してきている。

本時では、地図からの様々な発見をもとに、

・大型店は、郊外に立地している。

・商業施設は主要道路に隣接している。

という郊外型商業施設の形成をとらえさせ、道路と郊外型大型店との位置の関係に着目し、「主要道路に隣接にして大型商業施設がつけられる。その背景には車社会がある。」という考え方ができる児童を育てたい。また、大型店の利便性にも着目させ、

・1カ所に、たくさんのお店が集中しているので、品揃えが豊富である。

という事実から、「品揃えが豊富で、比べながら買える大きな店はお客さんの願いに合っている」という考え方ができる児童を育てたい。

#### (3) 子どもと教材

本時の学習では、まずイオン鳥取北ショッピングセンター周辺の写真と地図を読み取り、気がついたことを発表させる。児童の目はショッピングセンターの大きさ、隣接する商業施設、水田、国道9号線にいくであろう。そこで、道路に着目させ、鳥取市の主要道路に郊外型商業施設の位置を重ね合わせていく資料を見せる。その中で、「なぜ、ここにジャスコを建てようと思ったのか。」という課題を持たせたい。ここでは、「国道沿い、高速のインターチェンジ付近で、広大な土地を確保できるところに店舗を持つ」というイオンの開発の視点をとらえさせる。

さらに、今年秋に増床したこのイオン鳥取北ショッピングセンターの店舗マップを提示し、「なぜ、ジャスコは大きくなったのか。」という課題を持たせたい。ここでは、二通りの考え方がでてくるであろう。1つは、「以前よく儲かったから大きくした」という考えと、「以前はあまり儲けられなかったから、大きくして儲けを増やす」という考えである。実際には、競合店が隣接し始めた背景から、地域ナンバー1を目指し、集客範囲を広げようとするイオンの姿がそこに見られる。ここでは、ジャスコ鳥取北店の副店長の言葉を紹介し、大型店の利便性を考えさせたい。

### 3 単元の見目標

- ・身近な地域では、人々が販売に関する仕事をしていて、わたしたちの生活を支えていることがわかる。
- ・駅前商店街と郊外型商業施設を比較する中で、背景に公共交通機関利用時代と現代の車社会があることがわかる。

### 4 学習計画（全17時間）

段階	学習活動・教師の発問	予想される児童の反応	資料
導入	1 鳥取駅前の商店街を見学する。(5) ○駅前のお店を見学したり、インタビューをしたりしよう。	・アーケードがある。 ・看板がある。 ・専門店が多い。	・本通商店街振興組合の見学資料 ・商店街の地図
展開	2 各専門店の工夫や働く人の気持ちをまとめる。(2) ○見学やインタビューを通して、分かったことや疑問に思ったことをまとめよう。	・商品の展示の仕方に工夫がある。 ・お客さんが喜んでくれるように考えて働いておられる。 ・アーケードや花壇などは誰がつくったのかな。	・各店のパンフレット ・商店街
商店街の取組	3 商店と商店街の関係を知る。(1) ○なぜ組合をつくり、様々な工夫をすることが各商店にとって必要なのか。	・より多く売ったり、よりよいサービスを行ったりするために、商店街では組合をつくり、協力し合って商売をしている。	・本通商店街振興組合からもらった見学資料 ・商店街
取組	4 商店街の昔と今について知る。(2) ○昔の商店街はどのような様子だったのだろう。 ○昔と今を比べて、商店街が抱えている課題について話し合おう。	・商店、交通機関が集中し買い物に便利だったのだろう。 ・昔に比べて、お客さんは少なくなっているらしい。閉店するところもある。	・本通商店街振興組合の見学資料 ・商店街
展開II	5 買い物調べをして、家の人（買い物をする人）の願いを知る。(課外+2) ○買い物をする人は、どんな願いを持っているのだろうか。	・家の近所のスーパーによく行くよ。 ・週末はいつもジャスコに行くよ。 ・安くて、安全な物がいいって言ってたよ。 ・品揃えが豊富な場所がいいよ。	・家庭での調べ学習
イオン戦略	6 ジャスコ鳥取北店の取り組みについて知る。(2) ○お客さんをたくさん集めるためにどんな工夫をしているのか。 ○小売店は、さまざまな努力をして、何を集めたいと考えているか？	・品数を増やす。 ・駐車場をつくる。 ・安全で、安くて、環境に優しい販売店。 ・お金かな。お客かな。 ・信頼を集めることだ。	・ジャスコ鳥取北店の様子（副読本）
	7 ジャスコの立地条件について知り、郊外型大型店について考える。(1)…(本時) ○なぜ、ここにジャスコを建てようと思ったのか。 ○なぜ、ジャスコは大きくなったのだろうか。	・お客さんは車で来るから、道路の側がいいし、広い駐車場があるといい。 ・大きくして、品揃えを豊富にし、たくさんのお客さんに満足してもらおうため。	・イオン鳥取北ショッピングセンター周辺の地図 ・鳥取県の自動車数推移
最終	8 全国の商店街について話し合う。(2) ○駅前商店街とイオン鳥取北ショッピングセンターを比べてきて、考えたことを話し合おう。 ○駅前商店街活性化に向けての取り組みを知ろう。	・イオン鳥取北ショッピングセンターができて、ますます商店街はきびしくなりそう。 ・これから駅前商店街がどうなっていくのかが目が見えない。	・まちづくり3法（概要） ・静岡市呉服町商店街 ・東京巣鴨商店街

5 本時の学習について

(1) 本時の目標

- ・イオン鳥取北ショッピングセンター周辺の地図を読み取る活動を通して、郊外型商業施設の立地条件について考えることができる。
- ・イオン鳥取北ショッピングセンターの増床の様子や背景を知ることを通して、大規模商業施設の利便性について考えることができる。

(2) 期待される児童の様相

- ・地図や自動車数の推移のグラフを見ながら、主要道路（その背景の車社会）と郊外型商業施設の関係に気づく。
- ・店舗の規模と店舗数が、買い物をする人の思い（比較購買）と結びついていることを考える。

(3) 本時の展開 (○教師の意図 ◇教師の支援)

学 習 活 動	教師の支援・意図
<p>1. イオン鳥取北ショッピングセンター周辺の写真を読み取り、分かったことや疑問に思ったことを発表しあう。</p> <p>(1) 写真を見て気づいたことを、ノートに書き込む。</p>	<p>○イオン鳥取北ショッピングセンター周辺の写真を配付し、学習意欲を喚起するとともに、様々な発見を整理する中で、本時のねらいへと迫っていきたい。</p> <p>◇なかなか発見がない児童に対しては、写真と対応した地図を見せ、土地利用の様子を読み取らせたい。</p>
<p>写真を見て、分かったことや疑問に思ったことを話し合おう。</p>	
<p>(2) 写真や地図を指し示しながら、分かったこと、疑問に思ったことを発表する。</p> <p>2. ショッピングセンターと道路との関係について考える。</p>	<p>◇発表するときには、資料のどこから読み取ったかを全体で確認しながら、他の児童が共感的に発表を聞けるように声かけをする。</p> <p>○ショッピングセンターと道路との関係に着目した児童を賞揚し、全体の課題としたい。</p>
<p>なぜ、ジャスコはこの場所を選んで建てたのだろうか。</p>	
<p>(1) ショッピングセンターと道路には関係があることに気づき、その因果関係について仮説を立てる。</p> <p>(2) イオングループの開発担当の視点を知り、道路に隣接し、広大な土地が確保できることの意義について考える。</p>	<p>◇スクリーンで鳥取市の主要道路の上に、郊外にある大型ショッピングセンターの場所を重ね、因果関係を考えさせたい。</p> <p>○イオングループの開発担当の言葉を紹介し、イオンが建つ前の南限の写真を見ながら、イオンの進出戦略をとらえさせたい。</p>
<p>3. 大型ショッピングセンターについて考える。</p>	<p>○大きさに着目する児童は多いだろう。増床の背景について深く考えさせたい。</p>
<p>なぜ、ジャスコは大きくなったのだろうか。</p>	
<p>(1) 大きくするのは何のためか考える。</p> <p>(2) ジャスコ鳥取北副店長の言葉を知り、イオンの経営戦略について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワンストップショッピング</li> <li>・比較購買</li> </ul>	<p>◇イオン鳥取北ショッピングセンターの店舗案内マップを配り、仮説を立てる一助とする。</p> <p>○「以前の規模では、市民のニーズ（品揃え）に応えられなかった。専門店を50店から100店に増やし、一日中でもここにいられるようにしたい。以前より、約2倍の客が来ると予想している。」という副店長の言葉を紹介し、鳥取市におけるイオンの影響力にも触れたい。</p>
<p>4. 本時のふりかえりをノートに書く。</p>	<p>◇本時で得た概念を黒板に板書することで、本時の学びを確かにしたい。</p>